

製品仕様書

製品名「バイバイゴキブリ」（業務用ゴキブリ忌避剤）

特 徴

- ・本品はゴキブリに強力な忌避効果を示すヒトでエキスを内包する海洋ミネラル水を主成分としたゴキブリ忌避剤です。
- ・本忌避成分をゲル状製品に使用するゲル化剤は最新のバイオ技術によって製品化したバイオポリマーゼランガムです、一般に使用されているカラギーナンや寒天等海藻由来のゲル化剤に比べ、ゲルの耐熱性に優ぐれ 70～80℃でもゲルの崩壊が無く安定した硬いゲル形成を維持する為、均一な気化減衰を示し、安定した忌避維持効果を発揮します。

成 分

- ・特定ヒトデ抽出エキスを含有する海洋ミネラル水 : 忌避成分
- ・バイオポリマーゼランガム : ゲル基成分
- ・プロピレングリコール : 気化量調整成分
- ・その他 : ゲル化安定成分

液性

- ・中性

製品内容量

- ・単品一個当たり 110±5 グラム

忌避効果期間

- ・開封後約一ヶ月

使用場所

- ・業務用厨房内 ゴキブリの通り道などに置く

使用方法

- ・容器のアルミフタを剥がし設置する又、効果範囲を広くする方法として電池式強制気化専用器具に入れて使用する。

保管

- ・室内常温の中で保管する

使用上の注意

- ・人が触られる所に設置しない
- ・容器内のゲル剤に手で触らない 雑菌が付着しカビの発生原因になる

一般的な注意

- ・幼児に触らせない
- ・眼に付けたり口に入れない

注意喚起語と絵表示



子供に注意



目に注意



注意

製品安全データシート (SDS)

① 製品及び会社情報

製品の名称：バイバイゴキブリ（業務用ゴキブリ忌避剤）

会社情報：

株式会社スローモーション

〒060-0001 札幌市中央区北一条西3-3ばらと北一条ビル9階

代表取締役社長 吉川浩二

Mail: kouji.yoshikawa@byebyegokiburi.com

TEL：011-640-3655

直通：080-2034-9359

② 危険有害性の要約

GHS分類

・物理的・化学的危険性

引火性液体 : 区分外

自然発火性液体 : 区分外

・健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外

急性毒性(経皮) : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

眼に対する重篤な損傷・眼刺激 : 区分外

・環境に対する有害性

水生環境急性毒性 : 区分外

水生環境慢性有害性 : 区分外

GHSラベル要素 :

絵表示またはシンボル



子供に注意



注意喚起語 「注意」

③ 組成・成分情報

・単一製品・混合物の区別 混合物

・成分

ヒトデエキスを含有する海洋ミネラル水

プロピレングリコール 10%

ジェランガムゲル

カラギーナン

エタノール

その他ゲル化安定剤

・液性

中性

質の特定(ヒトデエキスを含有する海洋ミネラル水)

・危険有害物質を対象

総水銀 : 検出しない

カドミウム : 検出しない

鉛 : 検出しない

六価クロム : 検出しない

全シアン : 検出しない

・有害性情報(ヒトデエキスを含有する海洋ミネラル水)

組織物質に関する有害性及び有毒性情報 : なし

④ 有害性情報(製品)

・急性毒性

経口 マウス 区分外

経皮 うさぎ 区分外

皮膚刺激性 区分外

眼に対する重篤な損傷 眼刺激性 区分外

皮膚感作性 区分外

呼吸器感作性 区分外

生殖細胞変異原性 区分外

発がん性 区分外

生殖毒性 区分外

⑤ 環境影響情報

水生環境急性有害性 区分外

水生環境慢性有害性 区分外

⑥ 安定性及び反応性

・安定性 : 通常 of 取扱い条件に於いて安定である

・危険有害反応可能性 : 強酸化剤と混融すると反応する

・避けるべき条件 : 直射日光 裸火 熱

⑦ 取扱い上の注意

・人の手に触れるところに設置しない

・製品を手で触らない ・高熱のところに置かない ・眼につけない

・口に入れない ・取扱い後は手を良く洗う

⑧ 応急処置

誤って眼に入った場合

- ・ 清水で眼をよく洗い場合によっては本製品を持って 医師の診断を受ける

食べたり、口に入れた場合

- ・ 口を濯ぎ本製品を持って医師の診断を受ける

予想される急性症状又は遅発性症状

眼：発赤 痛み

経口摂取：下痢 腹痛

⑨ 火災時の処置

- ・ 特有の消火剤 製品を危険でなければ火元から移動させる。不燃性
- ・ 消火剤：粉末消火剤、水

⑩ 漏出時及び廃棄上の措置

- ・ 漏出及び廃棄する時は容器と内容物とを取り出し区別して廃棄する。

⑪ 輸送上の注意

- ・ 国内規制 : 陸上、海上、航空、特段の規制なし（非危険物）
- ・ 国連番号、国連分類、品名 : 非該当

⑫ 保管上の注意

- ・ 直射日光を避け室内常温で保管

⑬ 適用法令

- ・ 改正労働安全衛生法 57 条 : 非該当
- ・ 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- ・ 消防法（不燃物） : 非該当
- ・ 化学物質管理促進法 PRTR 法 : 非該当
- ・ 船舶安全法 航空法 : 非該当

⑭ 記載内容の取扱い

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載データの評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

御使用者の各位の責任に於いて、安全な使用条件を設定して下さいますようお願いいたします。又、記載事項は通常の見扱いを対象としたものです、特別な見扱いをする場合には新に用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用下さい。又、記載内容には新しい知見等により予告なく改訂することがあります。